平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月24日

上場会社名　株式会社 オービックビジネスコンサルタント　　上場取引所　東
コード番号　4733　URL　http://www.obc.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 和田 成史
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼管理部長　(氏名) 和田 弘子　TEL 03-3342-1881

四半期報告書提出予定日　平成25年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,242	△0.3	5,252	△3.6	6,262	0.3	3,839	11.7
24年3月期第3四半期	12,279	△0.8	5,448	△0.3	6,245	7.4	3,438	4.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	204.19	―
24年3月期第3四半期	182.51	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	79,148	72,123	91.1	3,838.15
24年3月期	77,189	69,079	89.5	3,666.95

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　72,123百万円　24年3月期　69,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	40.00	―	40.00	80.00
25年3月期	―	50.00	―		
25年3月期(予想)				50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	1.0	7,930	1.5	9,130	1.7	5,660	11.3	301.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	20,176,000 株	24年3月期	20,176,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,384,787 株	24年3月期	1,337,491 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	18,800,805 株	24年3月期3Q	18,838,509 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第３四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8
４．補足情報 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、依然厳しい状況が続いております。12月に新政権が誕生し、大胆な金融政策をはじめ様々な景気対策に言及しておりますが、世界経済の減速、また日中関係の冷え込みによる輸出環境の悪化が根強く尾を引いており、景気の先行きにはまだ不透明感が拭い切れません。

当社の属する情報サービス産業においても、景気の先行き不透明感から企業の設備投資意欲にも積極性が見られないため、非常に厳しい状況にあります。しかしながら、10月に発売されたマイクロソフト社の新しいＯＳであるWindows８により、新たな需要喚起に期待を寄せております。

このような経済環境のもと、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、業務用パッケージソフトウェアのメーカーとしての役割を認識し、既存ユーザーへのサポート体制の強化を行うとともに、多様な企業環境に対応したシステムの開発・提案を行い、新規顧客の開拓にも努めてまいりました。

当社は、中堅・中小企業から成長企業、さらにはＩＦＲＳ導入を検討されるグループ企業まで対応すべく製品群を充実させ、幅広い層の企業へのシステム提案を可能にしておりますが、さらに、Windows８にいち早く完全対応し、基幹業務の改善だけにとどまらず、基幹業務から得られる情報の活用についても新たな提案をしてまいりました。

具体的な施策といたしましては、新規導入やバージョンアップを検討されているお客様を対象に、当社製品の導入による業務改善効果を「見て・触って・体感できる」イベントとして「奉行体感フェア」を全国で開催、また、販売パートナー向けには当社の製品及び販売戦略をご理解いただくための内覧会を実施し、11月に発売いたしましたWindows８対応 奉行ｉ８シリーズ及び奉行Ｖ ＥＲＰ８の操作性とそれによる業務改善の可能性を中心に紹介させていただきました。

このような活動の結果、当第３四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。

売上高は、サービス売上（保守メンテナンス等）は順調に推移したものの、製品のバージョンアップに関する案件が減少したことから、プロダクト売上（ソリューションテクノロジー（奉行シリーズ製品）・関連製品（奉行サプライ等））が伸び悩み、122億42百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

損益面については、売上高の減少に加え、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は52億52百万円（同3.6%減）となりました。また、経常利益62億62百万円（同0.3%増）及び四半期純利益38億39百万円（同11.7%増）の主な要因は、営業外費用の減少によるものです。

（２）財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期会計期間末における総資産は、791億48百万円となり、前事業年度末に比べ19億59百万円の増加となりました。その主な要因は、流動資産の増加30億７百万円等によるものであります。

なお、純資産額は利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べ30億43百万円増の721億23百万円となり、自己資本比率は91.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第３四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は427億44百万円となり、前事業年度末と比較して47億66百万円の増加となりました。

当第３四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、45億30百万円（前年同期は29億58百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益62億49百万円、売上債権の減少額17億56百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額21億88百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、21億１百万円（前年同期は13億21百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却等による収入32億８百万円等であり、主なマイナス要因は、投資有価証券の取得による支出９億37百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、18億72百万円（前年同期は15億７百万円の支出）となりました。要因は、配当金の支払額16億93百万円及び自己株式の取得による支出１億79百万円によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

当第３四半期の売上高は、当初の計画どおり推移しており、第４四半期においても概ね当初の計画どおりに推移する見通しであります。よって、平成24年４月25日に公表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,988,945	42,754,994
受取手形	251,307	192,944
売掛金	4,478,892	2,780,303
商品及び製品	136,903	135,727
仕掛品	750	1,484
原材料及び貯蔵品	46,488	45,364
前払費用	70,273	60,350
繰延税金資産	281,593	283,891
未収入金	4,100	9,416
その他	9,241	9,397
貸倒引当金	△20,350	△18,695
流動資産合計	43,248,146	46,255,178
固定資産		
有形固定資産	325,609	360,933
無形固定資産	233,715	256,153
投資その他の資産		
投資有価証券	29,686,181	29,357,268
関係会社株式	31,093	31,093
関係会社出資金	1,255,833	1,255,833
関係会社長期未収入金	82,190	86,580
関係会社長期貸付金	84,517	84,517
長期預金	800,000	800,000
長期未収入金	15,418	－
敷金及び保証金	534,086	493,470
会員権	64,880	59,130
破産更生債権等	8,849	9,904
繰延税金資産	928,677	209,251
貸倒引当金	△109,516	△110,571
投資その他の資産合計	33,382,210	32,276,477
固定資産合計	33,941,535	32,893,563
資産合計	77,189,681	79,148,741

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	249,957	152,659
未払金	425,502	307,735
未払費用	477,318	384,479
未払法人税等	783,890	885,091
未払消費税等	93,592	73,148
預り金	64,989	96,719
前受収益	5,095,315	4,159,527
役員賞与引当金	50,000	25,000
その他	4,486	3,169
流動負債合計	7,245,053	6,087,529
固定負債		
退職給付引当金	779,144	844,083
資産除去債務	85,662	93,572
固定負債合計	864,806	937,656
負債合計	8,109,859	7,025,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,949,268	18,949,268
利益剰余金	43,121,310	45,267,214
自己株式	△5,168,074	△5,347,542
株主資本合計	67,421,503	69,387,940
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,658,317	2,735,615
評価・換算差額等合計	1,658,317	2,735,615
純資産合計	69,079,821	72,123,555
負債純資産合計	77,189,681	79,148,741

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	12,279,136	12,242,233
売上原価	1,930,707	1,906,939
売上総利益	10,348,428	10,335,294
販売費及び一般管理費	4,900,123	5,082,427
営業利益	5,448,305	5,252,866
営業外収益		
受取利息	1,019	1,283
有価証券利息	18,307	20,196
受取配当金	925,795	685,253
投資有価証券売却益	156,720	10,773
投資事業組合運用益	－	277,835
関係会社整理損失引当金戻入額	39,670	－
その他	14,465	41,625
営業外収益合計	1,155,980	1,036,967
営業外費用		
投資有価証券売却損	83,472	25,974
投資事業組合運用損	238,061	－
その他	37,597	1,511
営業外費用合計	359,131	27,486
経常利益	6,245,154	6,262,348
特別利益		
投資有価証券売却益	8,100	10,223
特別利益合計	8,100	10,223
特別損失		
投資有価証券売却損	4,233	990
投資有価証券評価損	－	15,867
会員権評価損	22,825	5,750
特別損失合計	27,058	22,607
税引前四半期純利益	6,226,195	6,249,964
法人税、住民税及び事業税	2,312,696	2,289,595
法人税等調整額	475,310	121,364
法人税等合計	2,788,006	2,410,959
四半期純利益	3,438,188	3,839,004

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,226,195	6,249,964
減価償却費	138,891	139,728
退職給付引当金の増減額（△は減少）	57,708	64,939
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△25,000	△25,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△9,900	△600
受取利息及び受取配当金	△945,123	△706,733
投資有価証券売却損益（△は益）	△77,115	5,967
投資有価証券評価損益（△は益）	－	15,867
関係会社整理損失引当金戻入額	△39,670	－
会員権評価損	22,825	5,750
投資事業組合運用損益（△は益）	238,061	△277,835
売上債権の増減額（△は増加）	1,761,406	1,756,951
たな卸資産の増減額（△は増加）	△35,093	1,566
仕入債務の増減額（△は減少）	△34,188	△97,297
未払消費税等の増減額（△は減少）	△102,323	△20,444
未払費用の増減額（△は減少）	△295,842	△304,038
前受収益の増減額（△は減少）	△963,021	△935,788
その他	369,543	137,677
小計	6,287,353	6,010,674
利息及び配当金の受取額	947,169	708,302
法人税等の支払額	△4,275,974	△2,188,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,958,548	4,530,582
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△523,809	△937,489
投資有価証券の売却による収入	2,135,950	3,208,633
有形固定資産の取得による支出	△55,492	△115,750
資産除去債務の履行による支出	－	△8,820
無形固定資産の取得による支出	△15,519	△85,978
敷金及び保証金の回収による収入	3,891	48,588
敷金及び保証金の差入による支出	△32,773	△7,972
関係会社の整理による支出	△190,330	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,321,916	2,101,210
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,507,245	△1,693,287
自己株式の取得による支出	－	△179,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,507,245	△1,872,755
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,492	7,009
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,761,726	4,766,048
現金及び現金同等物の期首残高	32,658,510	37,978,945
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,420,237	42,744,994

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

４．補足情報

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

（単位：千円・％）

品　目	前第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）		当第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	6,480,999	52.8	6,383,128	52.1	△97,871	△1.5
ソリューションテクノロジー	4,147,984	33.8	4,069,724	33.2	△78,260	△1.9
関連製品	2,333,014	19.0	2,313,403	18.9	△19,610	△0.8
サービス	5,798,137	47.2	5,859,105	47.9	60,968	1.1
合　計	12,279,136	100.0	12,242,233	100.0	△36,902	△0.3